

とちぎの特別栽培農産物栽培管理計画書

確認機関名	塩谷アグリテック
計画提出日	30年1月31日
登録番号	08-003-001-001 ~ 048

生産者	柳田章	品種名	コシヒカリ
住所	栃木県矢板市木幡1170	ほ場	様式6-1-水稲早期参照
電話	0287-43-1964	栽培面積	95518 m ²
作目・作型	水稲 早期栽培	収穫期間	9月5日~11月15日

(計画)

○作業内容 コシヒカリ

単位：農薬 kg/10a 又はリットル/10a、肥料 kg/10a)

作業名	年月日	資材名	施用量	成分回数・窒素施用量	備考
緑肥すき込み	30.2	麦	15 kg		ロータリー耕
堆肥散布	30.2 ~ 30.3	牛糞堆肥	200 kg ~ 1000 kg		マニュアルスプレッター
耕起作業	30.3.1 ~ 30.3.30				ロータリー耕
種子消毒	30.03.上旬	温水			温湯消毒 60℃10分
播種	30.03.下旬 30.4.中旬	粒状培土	82.5 リットル	0.02 kg	10リットル=20枚換算
代かき作業	30.4.下旬~ 5月19日				代かきハロー
田植え作業	30.05.1 から 5月19日	水稲一発側条 快進撃 プリンス粒剤	15 kg 1 kg	3 kg 1回	田植え機使用、薬剤及び肥料同時散布
除草剤散布	田植え後7日	ビクトリーZフロアブル	500 ml	2回	
除草剤散布	30.6.中旬	ワイドアタックSC	0.1 リットル	1回	
収穫、乾燥	30.09.上旬から 10月中旬				自脱コンバイン 乾燥機
調整作業	出荷に合わせ 順次調整				

○資材の使用内容

農薬成分回数		
成分回数	基準値	使用割合
4	16	5割減

窒素施用量 (kg/10a)		
窒素量	基準値	使用割合
3.0	8	5割減

○使用資材の成分内訳等

農薬名	成分名	
プリンス粒剤	フィプロニル	1.0%
ビクトリーZフロアブル	ピラクロニル	3.9%
	プロピリスルロン	1.7%
ワイドアタックS C	ペノキススラム	3.6%

化学肥料の名称	窒素成分割合 (%)
水稻一発側条 快進撃	20

※ 窒素成分を含む化学肥料のみ記入

培土の名称 ※	1箱当たり窒素施用量	10a 当たり使用箱数
関東農産培土	0.001kg	20枚

※ 窒素成分を含む化学肥料を混合している培土のみ記入

○資材の使用内容

農薬成分回数		
成分回数	基準値	使用割合
4	16	5割減

窒素施用量 (kg/10a)		
窒素量	基準値	使用割合
3.02	8	5割減

(実績)

○作業内容 コシヒカリ

単位：農薬 kg/10a 又はリットル/10a、肥料 kg/10a

作業名	年月日	資材名	施用量	成分回数・窒素施用量	備考
緑肥すき込み	30.2	麦	15 kg		ロータリー耕
堆肥散布	30.2～ 30.3	牛糞堆肥	200 kg～ 1000 kg		マニュアルスプレッター
耕起作業	30.3.1～ 30.3.30				ロータリー耕
種子消毒	30.03.上旬	温水			温湯消毒 60℃10分
播種	30.03.下旬 30.4.中旬	粒状培土	82.5リットル	0.02 kg	10リットル20枚換算
代かき作業	30.4.下旬～ 5月19日				代かきハロー
田植え作業	30.05.1 から 5月19日	水稻一発側条 快進撃 プリンス粒剤	15 kg 1 kg	3 kg 1回	田植え機使用、薬剤 及び肥料同時散布
除草剤散布	田植え後7 日	ビクトリーZフロアブル	500 ml	2回	
除草剤散布	30.6.中旬	ワイドアタックSC	0.1リットル	1回	
収穫、乾燥	30.09.上旬か ら10月中 旬				自脱コンバイン 乾燥機
調整作業	出荷に合 わせ順次調整				

○資材の使用内容

農薬成分回数		
成分回数	基準値	使用割合
4	16	5割減

窒素施用量 (kg/10a)		
窒素量	基準値	使用割合
3.02	8	5割減

○使用資材の成分内訳等

農薬名	成分名	
プリンス粒剤	フィプロニル	1.0%
ビクトリーZフロアブル	ピラクロニル	3.9%
	プロピリスロロン	1.7%
ワイドアタックSC	ペノキススラム	3.6%

化学肥料の名称	窒素成分割合 (%)
水稻一発側条 快進撃	20

※ 窒素成分を含む化学肥料のみ記入

培土の名称 ※	1箱当たり窒素施用量	10a 当たり使用箱数
関東農産培土	0.001 kg	20枚

※ 窒素成分を含む化学肥料を混合している培土のみ記入

○資材の使用内容

農 薬 成 分 回 数		
成分回数	基準値	使用割合
4	16	5割減

窒素施用量 (kg/10a)		
窒素量	基準値	使用割合
3.02	8	5割減

○栽培記録の確認

栽培管理記録の確認欄 (署名・印)	これまでの農薬成分回数及び 化学肥料施用量 (kg/10a)		備 考
	農薬成分回数	窒 素	
2018年9月7日杉山修一 	4 回	3.02	
年 月 日 印	回		
年 月 日 印	回		

○特記事項